

2024年 患者勉強会

9月8日の日曜日に下落合クリニックにて患者様向けの勉強会を開催いたしました。今回のテーマは「できることから地震対策！」でした。当日は患者様23名の方に足を運んでいただき、職員は15名参加しました。

勉強会内容

1. 「災害発生時のために平時から備えを」看護師：迫田、中塚

透析患者にとって、定期的な治療が欠かせないため、災害発生時にどう行動するかを事前に考えておくことが大切です。勉強会では、具体的な備えとして、必要な薬の備蓄、非常時の連絡先の確認などが挙げられました。

また、患者様が自身で災害発生後の情報を得ることが重要です。普段から緊急時の対応について訓練しておきましょう。



2. 「院内で災害が起きたら透析はどうなる」臨床工学技士：屋根田

災害時の院内の状況について具体的に想像することで、どれほど迅速かつ的確な対応が求められるかが想像できると思います。また、落ち着いて冷静になりベッド柵につかまること、頭を落下物から守るヘルメットのかぶり方などのポイントの説明がありました。



3. 「災害時の食事について」管理栄養士：城

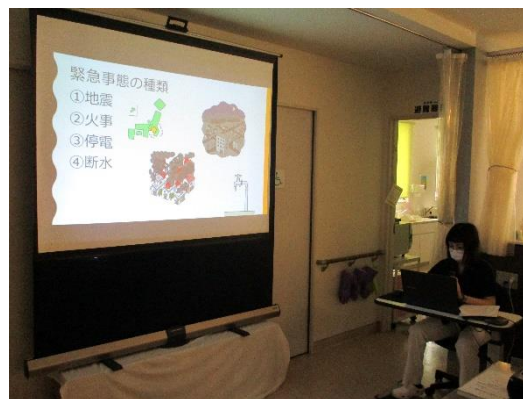
透析患者にとって、食事制限があるため、普段からの備えが特に重要です。勉強会では、塩分やカリウム、リンの摂取に注意しながら、どのような非常食を選ぶべきか具体的なアドバイスがありました。



4. 「災害時訓練について」臨床工学技士：小野

訓練を通じて、災害発生時にどのように行動するか、また、院内から院外への具体的な避難経路を動画なども用いて説明がありました。実際にシミュレーションを行うことで、頭の中で想像していた状況がよりリアルになり、事前準備の重要性を強く感じていただけたかと思います。

また、災害時には冷静な判断が求められますが、そのためには普段から患者と職員とのコミュニケーションが欠かせません。



まとめ

勉強会では、災害発生時の優先順位や避難計画について詳しく説明があり、いざという時に自分がどう行動すべきかの指針を得ることができたのではないかと思います。今後もこうした訓練や勉強会に参加し、常に備えを整えておくことが大切です。お忙しい中、ご参加いただきありがとうございました。